

## としょだより No.3

図書部

・・・低学年用・・・

あついひが つづきますね。ことしの なつは コロナのえいきょうで あまり でか  
けられなかったという おともだちも おおいと おもいます。本の せかいでは うみ  
やま がいこく みらい…いろいろなところに いくことができますよ。

いま、としょしつまえの ろうかに 2ねんせいのみなさんがおすすめする本の しょ  
うかいカードをけいじしています。しょうかいした本はとしょしつにかざってあります。  
ぜひ、よんでみてくださいね。

がっこうとしょかんりよう

## 【学校図書館利用のきまり】 まもってね！

・図書館にくるまえに 手をあらいましょう。また、利用後も手あらいをし  
ましょう。

・かりられる本は2さつ、貸し出し期間は2週間です。

・図書館では、間をあけて前向きに座り、一人で読みましょう。

・本を返す場所は昇降口の返却ボックスです。登校したときに、やさしく  
入れてください。登校時に入れわすれたときは、休み時間に図書館前の返  
却ボックスに入れてください。(1年生はきょうしつの返却ボックスへ)

・本は大切に扱ってください。

※なつやすみまえに かりた本を まだ かえしていない人は 早く  
かえしましょう。

よんでみよう こんな本 (横浜市立図書館 おすすめの本から)

学校図書館にあるので ぜひ よんでみてくださいね。

「かさぶたって どんなぶた」 小池昌代 編 スズキコージ 絵 あかね書房



「かさぶたって どんなぶた。ころんじゃってから ちがで  
ちゃってから ひざこそうに 五日めに やっとできたぶた」  
こえに だしてよむと たのしいほんです。ことばあそびの  
ゆかいな えほん。

「はじめてのキャンプ」 林 明子作・絵 福音館書店



なほちゃんは、大きいお友だちとキャンプにでかけました。いちばん小さいなほちゃんですががんばってごはんづくりをつだいます。テントでねているときおしっこにいきたくなりますが、まわりのみんなはぐっすりねています。ひとりでおしっこにいけるかな？

「へんてこもりにいこうよ」 たかどの ほうこ作・絵 楷成社



あるひ、そらいろようちえんのみんなは、「へんてこもり」でしりとりをしていました。「らくだ」「だちょう」「うま」「まるぼ!」「まるぼ」なんてどうぶつはいません。ところがそこへほんとうに「まるぼ」があらわれたのです。ほかに「へんてこもりのコドロボー」も図書館にありま<sup>としましつ</sup>す。

「<sup>ぼん</sup>ねずみのヤカちゃん」 リチャード・ウィルバー作 松岡亨子訳 大社 玲子絵 福音館書店



ドドさんの家<sup>いえ</sup>にすんでいるねずみのヤカちゃんはこえ<sup>おお</sup>が大きいので人<sup>ひと</sup>にみつかってしまいます。ドドさんはねずみをつかまえよう<sup>と</sup>します。あるばん、ドロボーがはいってきてヤカちゃんはいつもより<sup>おお</sup>大きな声<sup>こえ</sup>でどなります。

「中をそうそうしてみよ」 佐藤雅彦・ユーフラテス作 福音館書店



エックスせんしゃしんをつかえば、中がすけてみえる。いすにつかわれているくぎや、ぶたのちょきんばこの中のコイン。いろいろなものなかみはきみがそうそうしたとおりかな？

「ねこのタクシー」 南部和也作 さとうあや絵 福音館書店



ねこのトムははしるのがとくいです。かいぬしはタクシーうんてんしゆのランスさんです。ある日、ランスさんは<sup>あし</sup>足にけがをしてしまいました。そこで、トムがかわりに、ネコのタクシーをはじめます。

## とよだより No.3

図書部

・・・高学年用・・・

いつまでも、暑い日が続きます。国語の学習を通して、4年生はノンフィクションの本に親しんだり、5年生は同じ作者の作品を読んで紹介し合ったり、6年生は宮沢賢治作品を読んだり・・・と、取りくんでいるようです。1さつの本から、次の1さつへと、本の世界が広がるとよいですね。委員会活動も始まりました。今年の図書委員会の目標は「みんなが本を好きになってもらえるような 静かで楽しめる図書室にしよう」です。ぜひ、図書室に本を読みに来てくださいね。

## 【学校図書館利用のきまり】 守ってね！

- ・図書館に来る前に手を洗いましょう。また、利用後も手洗いをしましょう。
- ・かりられる本は2さつ、貸し出し期間は2週間です。
- ・図書館では、間をあけて前向きに座り、一人で読みましょう。
- ・本を返す場所は昇降口の返却ボックスです。登校したときに、やさしく入れてください。登校時に入れわすれたときは、休み時間に図書館前の返却ボックスに入れてください。
- ・本は大切に扱ってください。

※夏休み前に 借りた本を まだ 返してない人は はやく 返しましょう。

## ノンフィクションの本の紹介

「258本をうんだバット」 友成 那智著 ポプラ社



野球するには道具が必要。良い道具がなければ、良い結果は残せない。では、選手たちを満足させる道具は、どのようにして作られているのだろうか？実際にプロの道具を作る人たち取材し、最高の道具を生み出すための苦労や努力を紹介する。

「まぼろしの大陸へ 白瀬中尉南極探検物語」 池田まき子 著 岩崎書店



今から100年前、26人の隊員と南極大陸をめざした白瀬中尉。南極大陸に行くこと、南極点を目ざすことは少年のころからの夢でした。何度も危険な目にあいながら、夢に向かってつきすすむ姿に心うたれます。

いろいろな本を読もう！

「パーシー・ジャクソンとオリンポスの神々1 <sup>ぬす</sup>盗まれた<sup>らいげき</sup>雷撃」



リック・リオーダン作 金原 瑞人訳 ほるぷ出版

転校するたびに<sup>てんがく</sup>進学<sup>てんがく</sup>進歩<sup>てんがく</sup>になるなど、問題児といわれているパーシー・ジャクソン。ある日、自分がギリシャの神の血をひいていることを知り、おどろきます。そして、思いもよらぬ冒険の旅にでることになって…。

「妖怪アパートの幽雅な日常」

番月 日輪作 講談社



中学1年の春に両親を亡くした稲葉夕土は、高校入学と同時に古いアパートで下宿生活を始めます。そこは、地下に温泉があり、妖怪もいっしょに住んでいる不思議なところでした。シリーズ10巻まであります。

「わたしも水着をきてみたい」 オーサ・ストルク作 ヒッテ・スパー絵 きただい えりこ訳 くもん出版



ファドマはスウェーデンに引っ越してきた女の子。スウェーデンの学校では水泳の授業があり、男の子も女の子も水着を着て、いっしょに泳ぐ。それは引っ越す前に住んでいたソマリアではありえないことだった。水着を着て泳ぐなんてお父さんお母さんがゆるすはずがないと思ったファドマは服を着たまま、いつも見学をしていたが…。

「世界一おいしい火山の本」

林 信太郎著 小峰書店



大好きなチョコやココアを使って、火山の実験をしてみよう。コーラを使った火山<sup>ばくはつ</sup>爆発<sup>じっけん</sup>の実験、ソースやマヨネーズを使った<sup>ようがん</sup>溶岩<sup>じっけん</sup>の実験。コンデンスミルクでカルデラ実験。ふを使った火山灰の実験などから火山のしくみがよくわかる本です。

「トムは真夜中の庭で」

フィリップ・ピアス作 高杉一郎訳 岩波書店



夏休みにすごすことになったおばあさんの家には、大きな時計がありました。真夜中、時計の音が13回鳴るのを聞いたトムは、屋間にはなかった庭を見つけます。そして不思議な少女と友だちになり…。